

気軽に楽しむガーデニング 緑のカーテンと夏野菜 開催レポート

令和7年5月15日（ギャラクシティ）

講義

夏の日差しを遮る緑のカーテンと夏野菜を育てるための技術や知識、家庭での育て方などを学びました。

徳原先生の実演や豊富な知識で基礎的なことから、意外なやり方まで幅広く、先生の実体験を踏まえながら分かりやすく講義していただきました。

<緑のカーテンと植物のライフサイクル>

発芽・成長・開花・種子形成

植物は発芽・成長・開花・種子形成というサイクルを繰り返しながら繁殖していきます。栄養成長期には窒素、生殖成長期にはその他にリン酸・カリ等が必要で、植物ごとのサイクルをうまく把握し成育させていくことが重要です。

そうして作り上げる緑のカーテンは直射日光を遮り、葉による蒸散が周囲の温度を下げる働きがあります。また緑のカーテンと合わせて、縁先の緑など輻射熱を遮るように植物を植えることで、その効果を最大限発揮することができます。

<講義の様子>



つる植物がなぜ、どのように巻き付くのか、頂芽優勢など特性を説明していただきました。



プランターでの栽培では、あらかじめ発砲スチロールを入れておくと、後で根を伸ばす空間が作れるという工夫を教わりました。



参加者からの質問に答えながら実演し、技術や知識を分かりやすく学ぶことができました。

参加者の声



親しみを持てる講師の方で、大変楽しく学べました。
早速、ガーデニングがしたくなりました。（初参加・50代）



発砲スチロールを土増しにするなど発見があり、今後
も講座を楽しみにしています。（2回目・60代）



段階ごとに説明して頂き、育てやすい野菜を知れたので、
やってみようと思います。（3回目・60代）



講師 徳原 真人 先生（ガーデンデザイナー）

「グリーン博‘99」において、ガーデニング・ジャパンカップでグランプリを受賞したほか、数々のイベントで受賞、植栽設計・監修を務める。現在では全国的に講習、講演活動を行っており、足立区では、平成26年から「暮らしの園芸講座（現みどりの学び場）」等で講師を務めている。